

第9回APPS、第56回IPSF-World Congressに参加して



第56回世界薬学生会議から

世界中の薬学生が集まる会議

薬学生の皆さん、こんにちは！薬学生の集い国際渉外部長の齋藤です。今回は薬学生の集い国際活動として、7月4～10日に韓国・ソウルで行われた第9回APPS（アジア太平洋薬学生シンポジウム）、並びに8月2～12日にスロベニア・リブリャナで行われた第56回IPSF-World Congress（世界薬学生会議）に参加してきました。

APPSでは12カ国約220人、IPSF-World Congressでは45カ国約320人の薬学生が集まり、日本からはAPPSに3人、IPSF-World Congressには1人が参加しました。

どんなことをする会議なのか？

この会議では、大学・企業の方による講演、PCE（服薬指導についてのワークショップ）、各国学生が作り上げたポスターを披露する展示会、研究室・病院薬局・製薬企業の見学ツアー、薬物乱用・HPV防止キャンペーンなどが行われました。また各国代表は、APROまたはIPSFの来年度運営方針や役員選出、各国の活動報告会などを行う会議に出席しました。そのほか、ダンスや歌で各国の文化を紹介するインターナショナルナイト、プールパーティーなど様々な交流を深めるソーシャルイベントが連日連夜行われました。

意識の高い世界の薬学生

振り返ると、観光する暇もないくらい忙しく、とても濃密で充実していたというのが率直な感想です。熱心にプログラムに取り組み、ディスカッションでは誰もが活発に発言し、

講演では積極的に質問する他国の薬学生の意識の高さに非常に感心しました。海外の学生はとてもフレンドリーに接してくれ、なじみやすかったです。

また、各国学生の英語力はレベルが高く、英語でのプレゼンや質疑応答能力に関して日本の学生は劣っていると感じました。

自分たちが将来、医療に携わる薬学生であるという自覚を持ち、公衆衛生などの社会問題へ積極的に取り組んでいる他国の薬学生の活動は、われわれも見習わなければいけないと思いました。どの国においても、医療に携わる上で大事なことは、知識や学力以上に、医療従事者としての態度が重要なのだと感じました。全体を通じ全てが刺激的で、とても価値観が広がる貴重な体験ができたと思います。

最後に、今回のAPPS参加にあたり、薬学生の国際活動に理解を示し、実習や授業の日程を調整して下さった多くの先生方に感謝したいと思います。

来年のAPPSはインドネシア（ジャカル

タ）、IPSF-World Congressはタイ（ハートヤイ）で行われます。ぜひ皆さんも価値観や視野を広げる一步を踏み出してみませんか！！

【参考】薬学生の集い（APS-Japan）：地域に根ざした活動から国際活動まで幅広く活動している日本で唯一の全国的薬学生組織。大学や学部の垣根を越えた交流、活動、情報共有の場を提供しています。

IPSF（国際薬学生連盟）、APRO（アジア太平洋地域支部）：1949年ロンドンにて8カ国の薬学生によって創設された、世界でもっとも古い国際学生組織。所属会員数は世界79カ国、35万人にも上り、将来の薬学生と薬剤師の育成に貢献している。APROはIPSFのアジア太平洋支部団体。昨年のAPPSアジア薬学生会議は、インドネシアで行われ、11カ国160人の薬学生が集まった。2004年には日本でも開催された。

来年度APPS、IPSF-World Congressのお誘い

第10回APPS（アジア太平洋薬学生シンポジウム）

【期間】7月2日～7日

【開催地】インドネシア（ジャカルタ）

第57回IPSF-World Congress（世界薬学生会議）

【期間】8月3日～13日

【開催地】タイ（ハートヤイ）

※詳細に関しては下記の連絡先にお問い合わせください。

《ヤクツド国際渉外メンバー募集》

【お仕事内容】

・各国の薬学生との架け橋になり、日本の活動を紹介する。

・海外薬学生との国際交流イベント企画

※メールでのやり取りが中心なの

で、住んでいる地域や学年は問いません。国際交流に興味のある方、質問などありましたら気軽にメールしてください。

薬学生の集い 国際渉外部長
武蔵野大学薬学部3年 齋藤良行
E-mail: apsjapan.cp@gmail.com

薬学生シンポジウム、開催決定！！

10月10日、長野県で行われる「日本薬剤師会学術大会」において、私たち「薬学生の集い」が薬学生シンポジウムを行います。参加費は無料で、ワークショップやディスカッションなどを行います。学生・社会人を問わず、参加は誰でも大歓迎です。興味がある方はぜひ参加してみましょ！

お問い合わせは事務局まで
APSJapan_Sec@hotmail.com

文責：薬学生の集い 国内渉外部長

東京理科大学3年 石原健

地域医療を支える身近な薬剤師がここにいます



在宅医療



調剤



セルフメディケーション

ドクターや看護師などと連携をとる「チーム医療」の現場に立ち、高いレベルのスキルや技術、コミュニケーションを磨けます。

ドクターと協力して、地域医療の一躍を担います。患者さま一人ひとりのお悩みを理解できる地域のカウンセラーを目指します。

セルフメディケーションが浸透する中、健康相談会を実施し、予防や健康について気軽に相談できる、お店づくりを実現します。

給与 学部卒:月給30万5千円(住宅手当、薬剤師手当6万円含む)
院卒:月給31万5千円(住宅手当、薬剤師手当6万円含む)
※時間外手当は含まず ※2009年度初任給実績
昇給・賞与 昇給年1回 賞与年2回(夏期・冬期)

勤務地 神奈川県、東京都、静岡県、埼玉県、千葉県、群馬県、茨城県
休日 週休2日制 その他:年次有給休暇、特別休暇
手当 交通費全額支給
教育・研修 新人勉強会、薬剤師勉強会、調剤研修、接遇研修等

神奈川を中心とするドラッグストア・調剤薬局チェーン <http://www.create-sd.co.jp> recruit@create-sd.co.jp
株式会社 **クリエイト エス・デー** ☎0120-412-295 TEL 045-974-7081 (平日9:00-18:00)
〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15

携帯電話から
簡単エントリー!!
(リクナビ2011へ)

